

I 総論

1 事業数

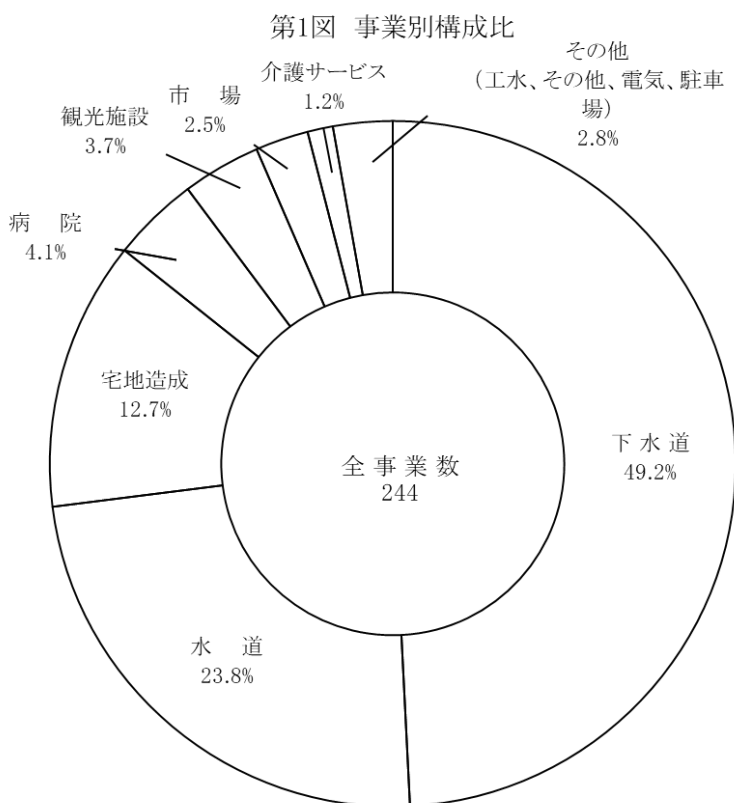
令和4年度末における県内の市町村及び一部事務組合が経営する地方公営企業の数、244事業（前年度比1事業減）となっている。

これを、法の適用の有無により区分すると、法適用企業は115事業（対前年度比3事業増）、法非適用事業は129事業（対前年度比4事業減）となっている。

増減の内訳をみると、法適用事業の下水道事業で3事業増加し、法非適用事業の簡易水道事業で1事業、下水道事業で3事業減少した。これは、法非適用事業の法適用化等によるものである。

また、事業別の構成をみると、下水道事業が120事業で最も多く（事業数全体の49.2%、以下同じ）、次いで水道事業が58事業（23.8%）、宅地造成事業が31事業（12.7%）、病院事業が10事業（4.1%）となっている。

（第1表、第1図参照）



第1表 地方公営企業の事業数の推移

（単位：事業、%）

事業名	30年度	R元年度	R2年度	R3年度 (A)	R4年度 (B)	増減 (B-A)	(B)の 構成比	備考
1 法適用企業	74	77	106	112	115	3	47.1	
(1) 上水道事業	40	40	42	40	40	0	16.4	
(2) 工業用水道事業	5	5	5	5	5	0	2.0	
(3) 病院事業	9	10	10	10	10	0	4.1	
(4) 宅地造成事業	3	3	3	3	3	0	1.2	
(5) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0.0	
(6) その他事業	1	1	1	1	1	0	0.4	
(7) 下水道事業	16	18	45	53	56	3	23.0	法適用化による増
2 法非適用企業	183	180	146	133	129	△4	52.9	
(1) 簡易水道事業	24	24	19	19	18	△1	7.4	法適用事業への統合による減
(2) 電気事業	1	1	1	0	0	0	0.0	
(3) 市場事業	6	6	6	6	6	0	2.5	
(4) 観光施設事業	8	8	8	9	9	0	3.7	
(5) 宅地造成事業	29	29	29	28	28	0	11.5	
(6) 駐車場事業	1	1	1	1	1	0	0.4	
(7) 介護サービス事業	6	5	5	3	3	0	1.2	
(8) 下水道事業	108	106	77	67	64	△3	26.2	法適用化による減
計	257	257	252	245	244	△1	100.0	

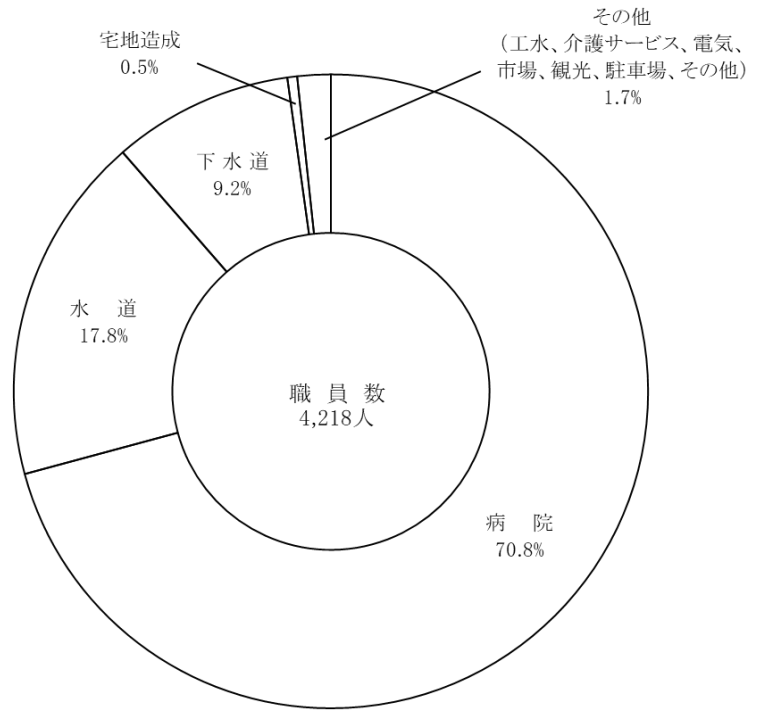
2 職 員 数

令和4年度末における地方公営企業に
従事する職員数は、4,218人(対前年度比36
人、0.9%増)となっている。

これを事業別の構成で見ると、病院事業
が2,986人(職員数全体の70.8%、以下同じ)
で最も多く、次いで水道事業が750人
(17.8%)となっており、下水道事業388人
(9.2%)と続いている。

なお、地方公営企業の職員数は、普通会計
に属する職員数(18,397人、令和4年4月
1日現在)の22.9%に相当する。(第2表、
第2図参照)

第2図 職員数の事業別構成比



第2表 地方公営企業職員数の推移

(単位:人、%)

事業名	30年度			R元年度			R2年度			R3年度			R4年度			増減 (B-A)	対前年度比 増減率	(B)の 構成比
	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計(A)	損益勘定	資本勘定	計(B)	損益勘定	資本勘定			
1 法適用企業	3,613	3,405	208	3,639	3,431	208	3,931	3,675	256	4,007	3,768	239	4,066	3,823	243	59	1.5	96.4
(1) 上水道事業	666	559	107	660	555	105	707	592	115	726	612	114	732	617	115	6	0.8	17.4
(2) 工業用水道事業	9	9	0	9	9	0	10	10	0	9	9	0	11	11	0	2	22.2	0.4
(3) 病院事業	2,761	2,746	15	2,788	2,776	12	2,892	2,880	12	2,952	2,952	0	2,986	2,986	0	34	1.2	70.8
(4) 宅地造成事業	1	1	0	1	1	0	2	2	0	2	2	0	1	1	0	△1	△50.0	0.0
(5) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0
(6) その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0
(7) 下水道事業	176	90	86	181	90	91	320	191	129	318	193	125	336	208	128	18	5.7	8.0
2 法非適用企業	324	218	106	296	208	88	167	132	35	175	151	24	152	134	18	△23	△13.1	3.6
(1) 簡易水道事業	29	28	1	27	26	1	21	21	0	21	21	0	18	18	0	△3	△14.3	0.4
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0
(3) 市場事業	23	23	0	23	23	0	28	28	0	29	29	0	28	28	0	△1	△3.4	0.7
(4) 観光施設事業	35	35	0	34	34	0	19	19	0	34	34	0	26	26	0	△8	△23.5	0.5
(5) 宅地造成事業	41	14	27	28	14	14	21	13	8	21	14	7	19	14	5	△2	△9.5	0.5
(6) 駐車場事業	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0.0	0.0
(7) 介護サービス事業	5	5	0	6	6	0	11	11	0	8	8	0	8	8	0	0	0.0	0.2
(8) 下水道事業	190	112	78	177	104	73	66	39	27	61	44	17	52	39	13	△9	△14.8	1.2
計	3,937	3,623	314	3,935	3,639	296	4,098	3,807	291	4,182	3,919	263	4,218	3,957	261	36	0.9	100.0

3 決算規模

令和4年度の決算規模（法適用の有無により算出方法が異なる。第3表（注）参照）は、2,028億9,623万円で、前年度より46億4,602万円（2.3%）増加している。

これを事業別の構成で見ると、下水道事業が732億9,356万円（決算規模全体の36.1%、以下同じ）で最も多く、次いで水道事業652億9,550万円（32.2%）、病院事業が501億5,065万円（24.7%）で、この3事業で全体の93.0%を占めている。（第3表、第3図、第4図参照）

第3表 地方公営企業決算規模の推移

（単位：千円、%）

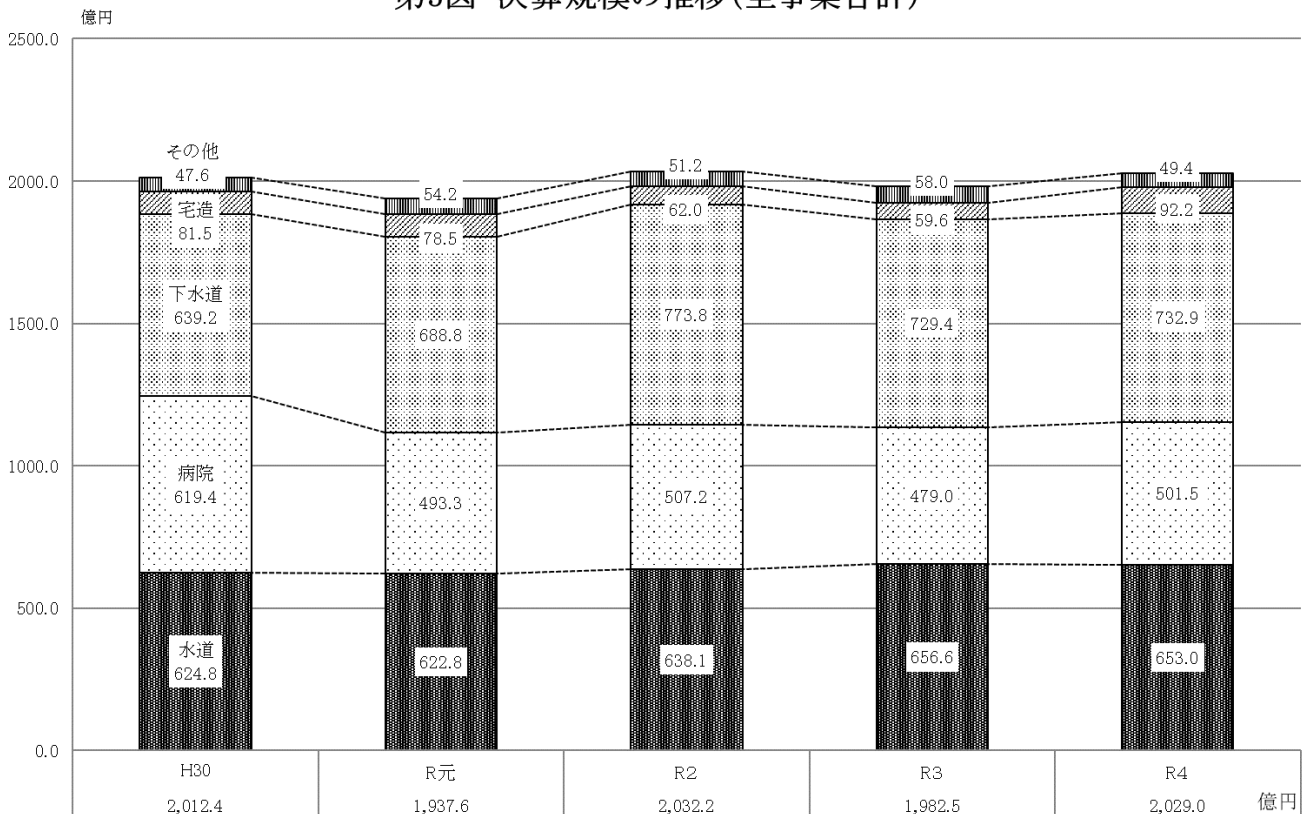
事業名	30年度		R元年度		R2年度		R3年度		R4年度		増減額 (R4-R3)	対前年度比増減率			
	決算規模	構成比	決算規模	構成比	決算規模	構成比	決算規模	構成比	決算規模	構成比		R元/30	R2/R元	R3/R2	R4/R3
1 法適用企業	158,304,014	78.7	151,742,305	78.3	178,547,496	87.9	172,747,608	87.1	177,036,807	87.3	4,289,199	△ 4.1	17.7	△ 3.2	2.5
(1) 上水道事業	59,072,946	29.4	58,995,242	30.4	61,007,393	30.0	63,193,185	31.9	63,081,604	31.1	△ 111,581	△ 0.1	3.4	3.6	△ 0.2
(2) 工業用水道事業	1,254,960	0.6	1,316,830	0.7	1,308,032	0.6	1,387,476	0.8	1,313,085	0.6	△ 74,391	4.9	△ 0.7	6.1	△ 5.4
(3) 病院事業	61,941,578	30.8	49,325,897	25.5	50,715,604	25.0	47,897,725	24.2	50,150,652	24.7	2,252,927	△ 20.4	2.8	△ 5.6	4.7
(4) 宅地造成事業	739,152	0.4	619,748	0.3	670,677	0.3	213,635	0.1	745,781	0.4	532,146	△ 16.2	8.2	△ 68.1	249.1
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	
(6) その他事業	63,356	0.0	77,030	0.0	70,714	0.0	77,370	0.0	83,448	0.0	6,078	21.6	△ 8.2	9.4	7.9
(7) 下水道事業	35,232,022	17.5	41,407,558	21.4	64,775,076	31.9	59,978,217	30.3	61,662,237	30.4	1,684,020	17.5	56.4	△ 7.4	2.8
2 法非適用企業	42,937,767	21.3	42,014,600	21.7	24,674,064	12.1	25,502,603	12.9	25,859,422	12.7	356,819	△ 2.2	△ 41.3	3.4	1.4
(1) 簡易水道事業	3,403,244	1.7	3,288,251	1.7	2,801,769	1.4	2,467,429	1.2	2,213,895	1.1	△ 253,534	△ 3.4	△ 14.8	△ 11.9	△ 10.3
(2) 電気事業	75,188	0.0	52,395	0.0	308,520	0.2	0	0.0	0	0.0	0	△ 30.3	488.8	皆減	-
(3) 市場事業	1,722,619	0.9	1,924,925	1.0	2,131,338	1.0	2,613,523	1.3	1,877,974	0.9	△ 735,549	11.7	10.7	22.6	△ 28.1
(4) 観光施設事業	1,094,626	0.5	1,444,000	0.7	830,121	0.4	1,296,566	0.7	1,187,611	0.6	△ 108,955	31.9	△ 42.5	56.2	△ 8.4
(5) 宅地造成事業	7,410,452	3.7	7,231,991	3.7	5,528,885	2.7	5,741,644	2.9	8,474,307	4.2	2,732,663	△ 2.4	△ 23.5	3.8	47.6
(6) 駐車場事業	189,648	0.1	195,367	0.1	101,163	0.0	87,669	0.0	155,702	0.1	68,033	3.0	△ 48.2	△ 13.3	77.6
(7) 介護サービス事業	356,374	0.2	409,971	0.2	367,336	0.2	335,612	0.2	318,608	0.2	△ 17,004	15.0	△ 10.4	△ 8.6	△ 5.1
(8) 下水道事業	28,685,616	14.3	27,467,700	14.2	12,604,932	6.2	12,960,160	6.5	11,631,325	5.7	△ 1,328,835	△ 4.2	△ 54.1	2.8	△ 10.3
合計	201,241,781	100.0	193,756,905	100.0	203,221,560	100.0	198,250,211	100.0	202,896,229	100.0	4,646,018	△ 3.7	4.9	△ 2.4	2.3

(注) 1. 決算規模の算出は、次のとおりである。

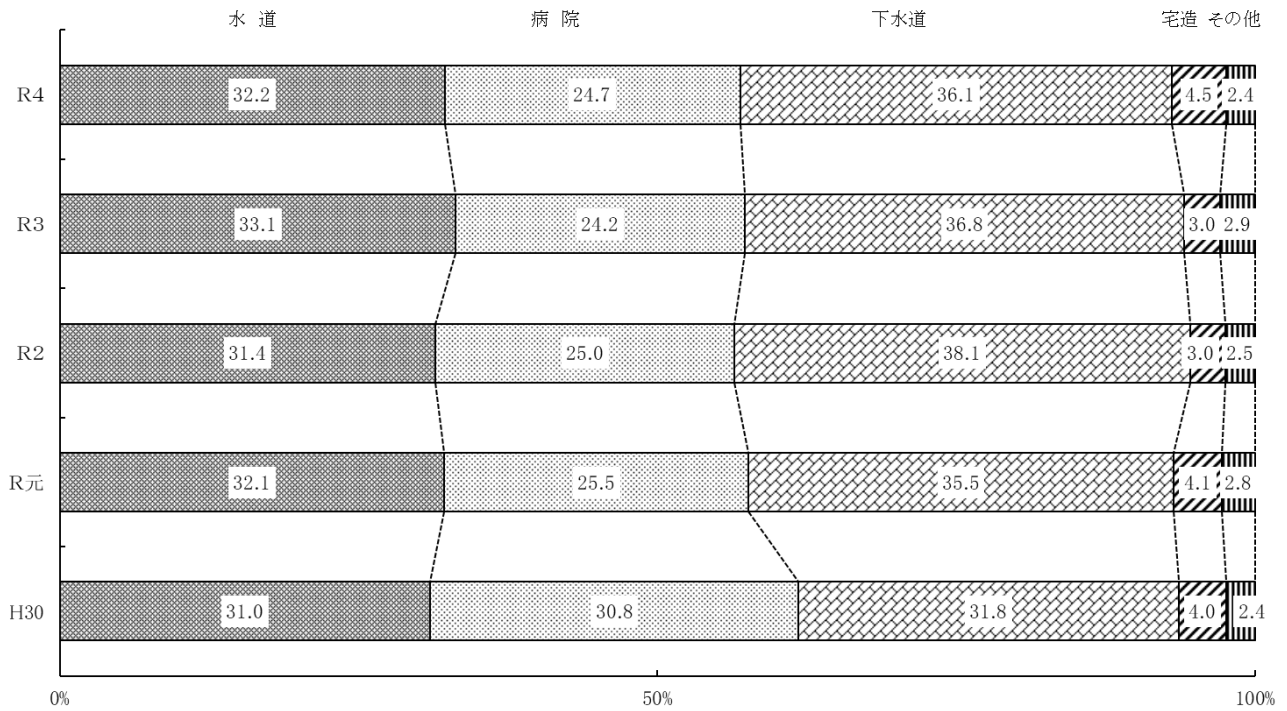
2. 法適用企業：総費用－減価償却費＋資本的支出

3. 法非適用企業：総費用＋資本的支出＋積立金＋繰上充用金

第3図 決算規模の推移(全事業合計)



第4図 決算規模別構成比の推移



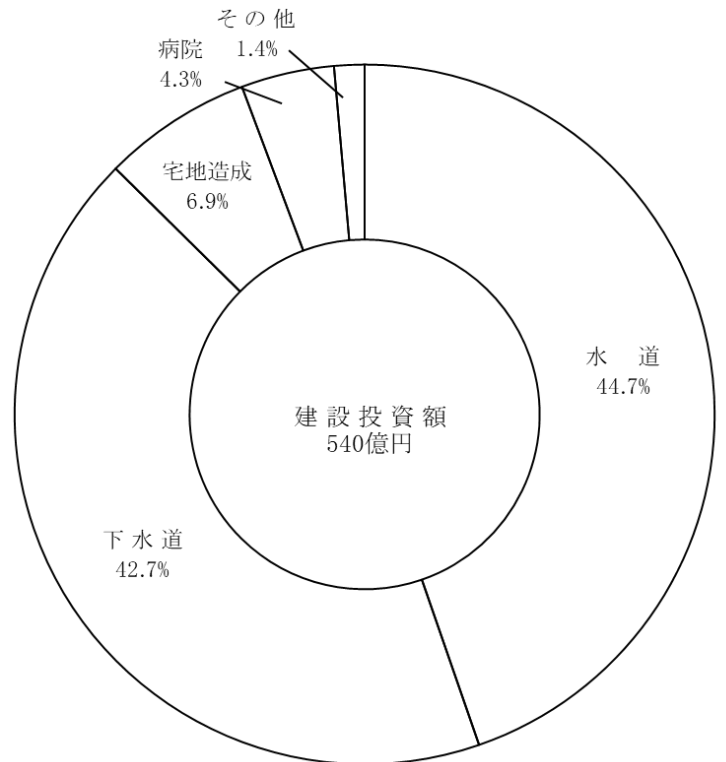
4 建設投資とその財源

(1) 建設投資

令和4年度の建設投資額は、540億2,646万円で、前年度より15億6,135万円（2.8%）減少している。

これを事業別の構成で見ると、水道事業が241億3,322万円（44.7%、以下同じ）で最も多く、次いで下水道事業が230億7,838万円（建設投資額全体の42.7%）、宅地造成事業が37億5,289万円（6.9%）で、この3事業で全体の94.3%を占めている。（第4表、第5図参照）

第5図 建設投資額の事業別構成比



第4表 地方公営企業の建設投資額の推移

(単位:千円、%)

事業名	30年度		R元年度		R2年度		R3年度		R4年度		増減額 (R4-R3)	対前年度比 増減率
	投資額	構成比	投資額	構成比	投資額	構成比	投資額	構成比	投資額	構成比		
1 法適用企業	48,265,814	79.9	37,792,784	77.3	50,917,888	89.4	46,426,357	83.5	46,450,382	86.0	24,025	0.1
(1) 上水道事業	21,072,668	34.9	20,880,709	42.7	23,480,301	41.2	25,336,833	45.6	23,609,533	43.7	△ 1,727,300	△ 6.8
(2) 工業用水道事業	268,188	0.4	285,002	0.6	269,117	0.5	207,276	0.4	387,742	0.7	180,466	87.1
(3) 病院事業	18,192,942	30.1	3,625,501	7.4	4,471,303	7.9	1,760,890	3.2	2,341,816	4.3	580,926	33.0
(4) 宅地造成事業	702,776	1.2	538,598	1.1	234,767	0.4	42,873	0.1	107,060	0.2	64,187	149.7
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(6) その他事業	4,763	0.0	5,496	0.0	3,905	0.0	8,041	0.0	7,471	0.0	△ 570	△ 7.1
(7) 下水道事業	8,024,477	13.3	12,457,478	25.5	22,458,495	39.4	19,070,444	34.3	19,996,760	37.0	926,316	4.9
2 法非適用企業	12,140,584	20.1	11,108,049	22.7	6,033,972	10.6	9,161,454	16.5	7,576,081	14.0	△ 1,585,373	△ 17.3
(1) 簡易水道事業	1,134,882	1.9	1,038,378	2.1	974,307	1.7	586,260	1.1	523,687	1.0	△ 62,573	△ 10.7
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(3) 市場事業	40,867	0.1	266,037	0.5	382,415	0.7	966,487	1.7	32,264	0.1	△ 934,223	△ 96.7
(4) 観光施設事業	35,886	0.1	73,416	0.2	169,138	0.3	111,105	0.2	283,648	0.5	172,543	155.3
(5) 宅地造成事業	4,245,761	7.0	3,707,769	7.6	1,525,550	2.7	2,983,516	5.4	3,645,830	6.7	662,314	22.2
(6) 駐車場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(7) 介護サービス事業	24,888	0.0	79,469	0.2	4,253	0.0	26,219	0.0	9,031	0.0	△ 17,188	△ 65.6
(8) 下水道事業	6,658,300	11.0	5,942,980	12.2	2,978,309	5.2	4,487,867	8.1	3,081,621	5.7	△ 1,406,246	△ 31.3
合計	60,406,398	100.0	48,900,833	100.0	56,951,860	100.0	55,587,811	100.0	54,026,463	100.0	△ 1,561,348	△ 2.8

(注) 建設投資額とは、資本的支出の建設改良費である。

(2) 財源

建設投資に係る財源内訳をみると、企業債が221億2,192万円（建設投資額全体の40.9%、以下同じ）で最も多く、次いで自己資金等148億6,798万円（27.5%）、国・県補助金が89億8,998万円（16.6%）となっている。

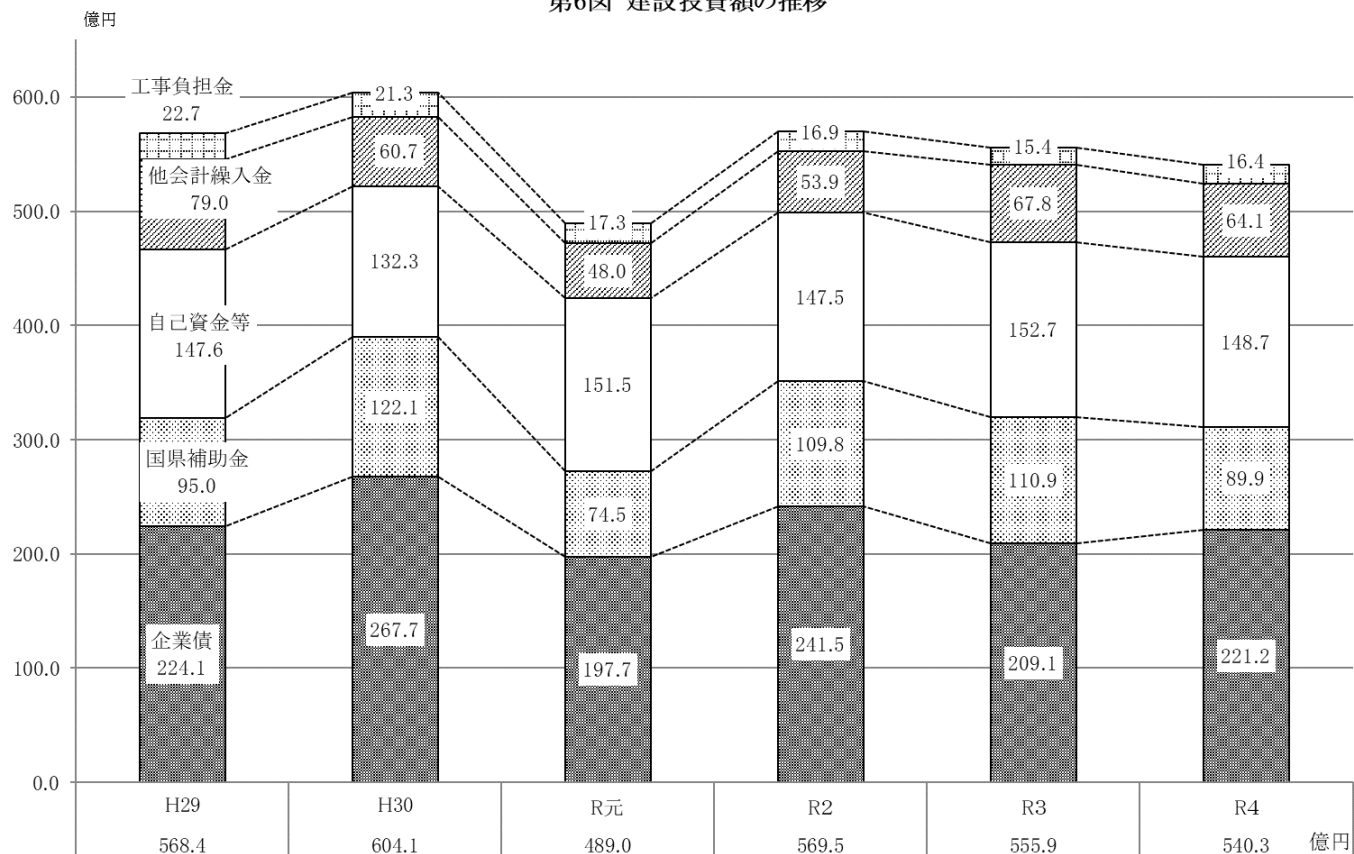
これを主な事業別にみると、水道事業では自己資金等（財源全体の51.0%、以下同じ）、企業債（34.1%）、病院事業では企業債（67.6%）、自己資金等（18.9%）、下水道事業では企業債（47.5%）、国・県補助金（33.1%）となっている。（第5表、第6図、第7図参照）

第5表 建設投資額の財源内訳(令和4年度)

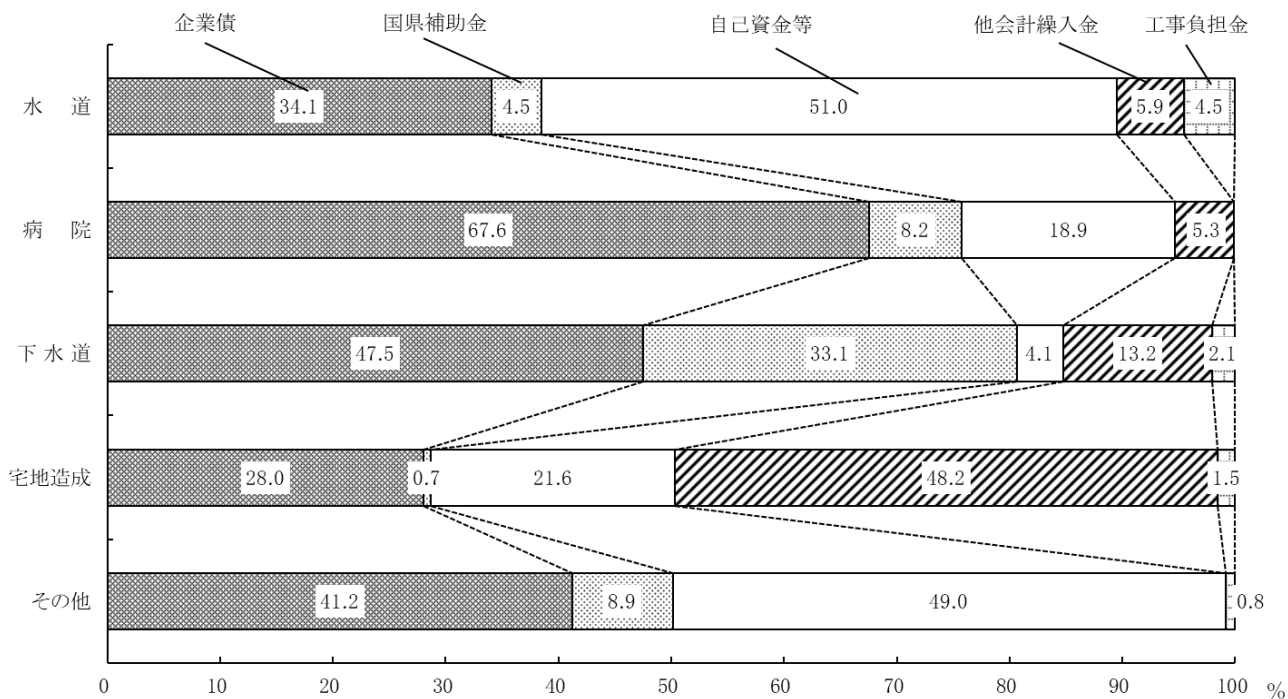
(単位:千円、%)

事業名	建設投資額	財源内訳														
		企業債					国補助金		県補助金		工事負担金		他会計繰入金		その他	
		財政融資資金	金融機構資金	その他	計	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	自己資金等	構成比	
1 法適用企業	46,450,382	10,671,125	7,891,000	1,450,492	20,012,617	43.1	8,101,200	17.4	101,510	0.2	1,596,564	3.4	3,061,233	6.6	13,577,258	29.2
(1) 上水道事業	23,609,533	4,595,559	2,956,200	379,392	7,931,151	33.6	996,917	4.2	17,878	0.1	1,076,352	4.6	1,392,547	5.9	12,194,688	51.6
(2) 工業用水道事業	387,742	0	293,700	0	293,700	75.7	0	-	0	-	6,093	1.6	0	-	87,949	22.7
(3) 病院事業	2,341,816	741,666	60,900	781,800	1,584,366	67.6	179,408	7.7	10,847	0.5	0	-	122,964	5.3	444,231	18.9
(4) 宅地造成事業	107,060	0	0	46,700	46,700	43.7	0	-	0	-	57,200	53.4	557	0.5	2,603	2.4
(5) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
(6) その他事業	7,471	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	7,471	100.0
(7) 下水道事業	19,996,760	5,333,900	4,580,200	242,600	10,156,700	50.8	6,924,875	34.6	72,785	0.4	456,919	2.3	1,545,165	7.7	840,316	4.2
2 法非適用企業	7,576,081	623,500	247,600	1,238,207	2,109,307	27.8	718,902	9.5	68,367	0.9	41,871	0.6	3,346,911	44.2	1,290,723	17.0
(1) 簡易水道事業	523,687	186,200	60,000	41,900	288,100	55.0	59,318	11.3	0	-	19,543	3.7	39,066	7.5	117,660	22.5
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
(3) 市場事業	32,264	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	32,264	100.0
(4) 観光施設事業	283,648	0	0	0	0	-	64,340	22.7	0	-	0	-	0	-	219,308	77.3
(5) 宅地造成事業	3,645,830	0	0	1,005,500	1,005,500	27.6	0	-	24,658	0.7	0	-	1,807,083	49.5	808,589	22.2
(6) 駐車場事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
(7) 介護サービス事業	9,031	1,500	1,500	0	3,000	33.2	0	-	0	-	0	-	0	-	6,031	66.8
(8) 下水道事業	3,081,621	435,800	186,100	190,807	812,707	26.4	595,244	19.3	43,709	1.4	22,328	0.7	1,500,762	48.7	106,871	3.5
合計	54,026,463	11,294,625	8,138,600	2,688,699	22,121,924	40.9	8,820,102	16.3	169,877	0.3	1,638,435	3.0	6,408,144	11.9	14,867,981	27.5
構成比	100.0	20.9	15.1	5.0	40.9	40.9	16.3	16.3	0.3	0.3	3.0	3.0	11.9	11.9	27.5	27.5

第6図 建設投資額の推移



第7図 主な事業の建設投資の財源構成



5 企業債

(1) 発行額

建設投資に係る主な財源である企業債の令和4年度の発行額は、261億9,657万円で、前年度より5億7,582万円(2.2%)の増となっている。増加の主な要因としては、病院事業における医療機器の更新による増である。

事業別の構成でみると、下水道事業が152億1,320万円(企業債発行額全体の58.1%、以下同じ)で最も大きく、次いで、水道事業77億6,870万円(29.7%)、病院事業15億8,437万円(6.0%)となっている。

事業毎の企業債発行額の推移を表したのが第8図であるが、起債発行額全体に占める3事業(下水道事業、水道事業、病院事業)のウェイトが依然として高い状態が続いている。(第6表、第8図参照)

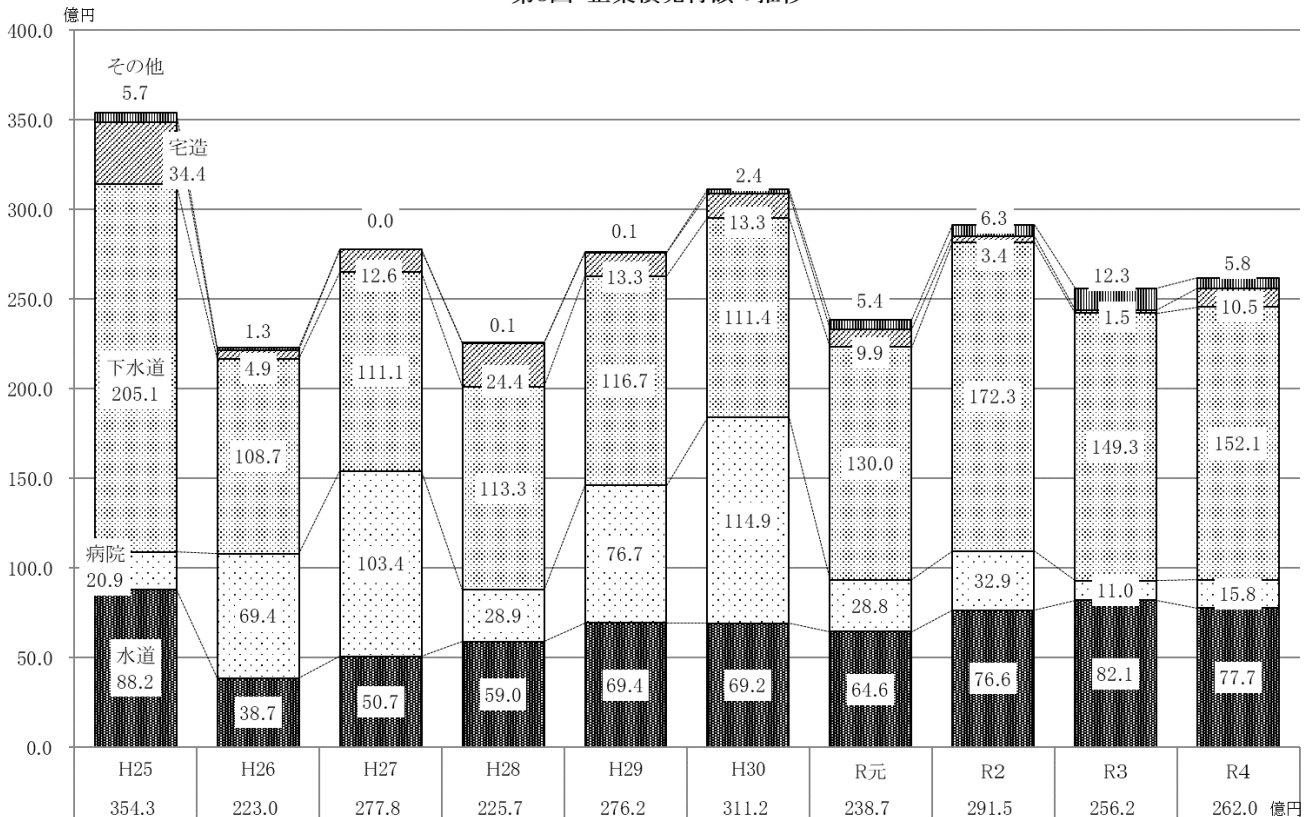
第6表 地方公営企業の企業債発行額の推移

(単位:千円、%)

事業名	30年度		R元年度		R2年度		R3年度		R4年度		増減額 (R4-R3)	対前年度比増減率			
	発行額	構成比	発行額	構成比	発行額	構成比	発行額	構成比	発行額	構成比		R元/30	R2/R元	R3/R2	R4/R3
1 法適用企業	25,062,600	80.5	18,128,800	76.0	26,408,750	90.6	22,454,450	87.6	22,916,166	87.5	461,716	△ 27.7	45.7	△ 15.0	2.1
(1) 上水道事業	6,275,400	20.2	5,879,900	24.6	7,213,000	24.7	7,825,300	30.5	7,434,200	28.4	△ 391,100	△ 6.3	22.7	8.5	△ 5.0
(2) 工業用水道事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	293,700	1.1	293,700	-	-	-	皆増
(3) 病院事業	11,492,600	36.9	2,876,600	12.1	3,291,900	11.3	1,097,800	4.3	1,584,366	6.0	486,566	△ 75.0	14.4	△ 66.7	44.3
(4) 宅地造成事業	702,100	2.3	428,400	1.8	234,600	0.8	42,500	0.2	46,700	0.2	4,200	△ 39.0	△ 45.2	△ 81.9	9.9
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(6) その他事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) 下水道事業	6,592,500	21.2	8,943,900	37.5	15,669,250	53.8	13,488,850	52.6	13,557,200	51.8	68,350	35.7	75.2	△ 13.9	0.5
2 法非適用企業	6,053,600	19.5	5,738,500	24.0	2,738,700	9.4	3,166,300	12.4	3,280,401	12.5	114,101	△ 5.2	△ 52.3	15.6	3.6
(1) 簡易水道事業	648,300	2.1	577,800	2.4	444,600	1.5	383,100	1.5	334,500	1.3	△ 48,600	△ 10.9	△ 23.1	△ 13.8	△ 12.7
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(3) 市場事業	235,600	0.8	460,300	1.9	597,500	2.0	1,144,200	4.5	250,300	1.0	△ 893,900	95.4	29.8	91.5	△ 78.1
(4) 観光施設事業	0	0.0	0	0.0	33,000	0.1	65,000	0.3	31,100	0.1	△ 33,900	-	皆増	97.0	△ 52.2
(5) 宅地造成事業	623,100	2.0	565,300	2.4	103,900	0.4	103,900	0.4	1,005,500	3.8	901,600	△ 9.3	△ 81.6	0.0	867.8
(6) 駐車場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) 介護サービス事業	0	0.0	74,800	0.3	3,600	0.0	25,200	0.1	3,000	0.0	△ 22,200	皆増	△ 95.2	600.0	△ 88.1
(8) 下水道事業	4,546,600	14.6	4,060,300	17.0	1,556,100	5.3	1,444,900	5.6	1,656,001	6.3	211,101	△ 10.7	△ 61.7	△ 7.1	14.6
合計	31,116,200	100.0	23,867,300	100.0	29,147,450	100.0	25,620,750	100.0	26,196,567	100.0	575,817	△ 23.3	22.1	△ 12.1	2.2

(注) 企業債発行額(起債の前借も含む)は、前年度許可債で当年度収入分を含む。

第8図 企業債発行額の推移



(2) 企業債現在高

令和4年度末における企業債の現在高は、4,780億7,771万円で、前年度より195億6,947万円（3.9%）の減となっている。

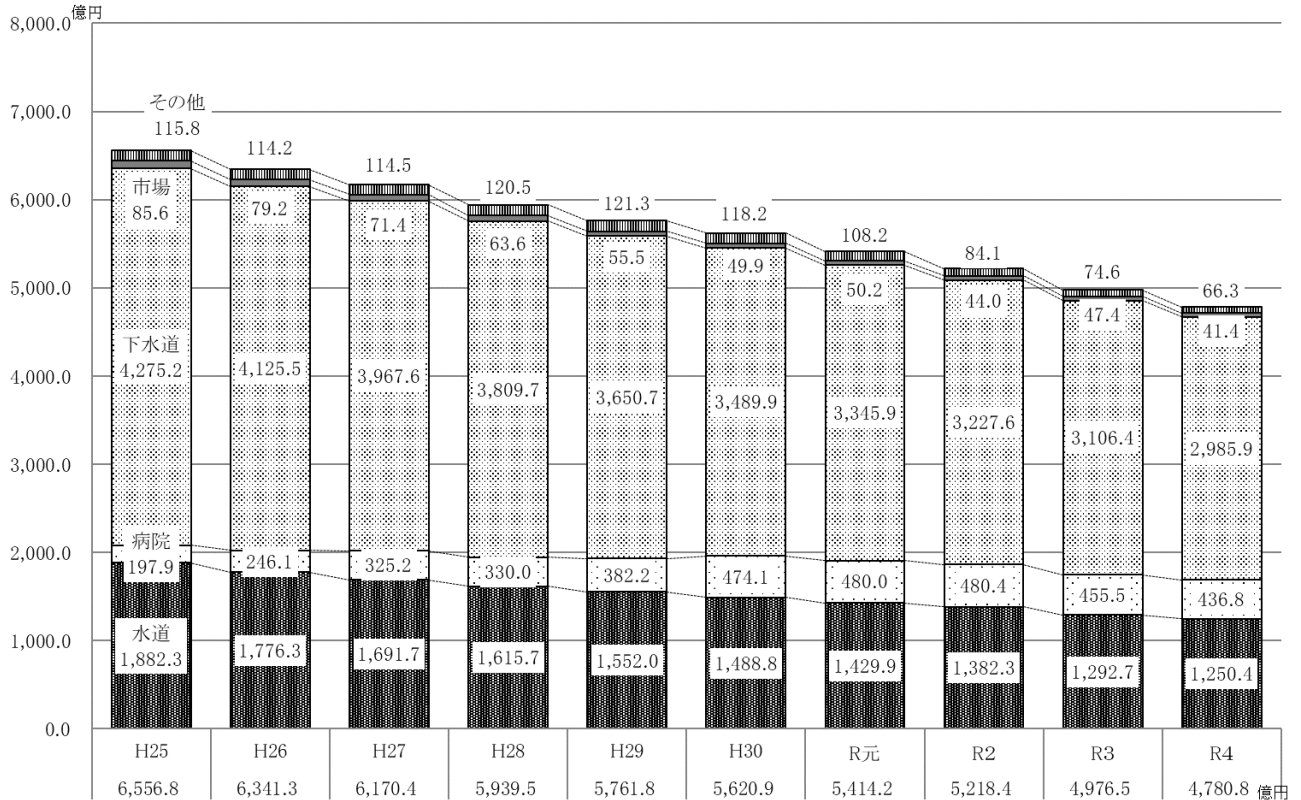
これを事業別の構成で見ると、下水道事業が2,985億9,111万円（企業債現在高全体の62.5%、以下同じ）で最も大きく、次いで水道事業1,250億3,634万円（26.2%）となっている。（第7表、第9図参照）

第7表 企業債事業別現在高の推移

(単位:千円、%)

事業名	30年度		R元年度		R2年度		R3年度		R4年度		増減額 (R4-R3)	対前年度比増減率			
	現在高	構成比	現在高	構成比	現在高	構成比	現在高	構成比	現在高	構成比		R元/30	R2/R元	R3/R2	R4/R3
1 法適用企業	388,877,941	69.2	387,715,298	71.6	460,981,735	88.3	454,250,685	91.3	442,464,289	92.6	△ 11,786,396	△ 0.3	18.9	△ 1.5	△ 2.6
(1) 上水道事業	137,345,295	24.4	131,759,151	24.3	130,218,639	25.0	129,231,061	26.0	124,990,835	26.1	△ 4,240,226	△ 4.1	△ 1.2	△ 0.8	△ 3.3
(2) 工業用水道事業	4,209,689	0.7	3,803,181	0.7	3,388,162	0.6	2,982,882	0.6	2,876,531	0.6	△ 106,351	△ 9.7	△ 10.9	△ 12.0	△ 3.6
(3) 病院事業	47,410,584	8.4	47,999,658	8.9	48,042,471	9.2	45,546,940	9.2	43,681,904	9.1	△ 1,865,036	1.2	0.1	△ 5.2	△ 4.1
(4) 宅地造成事業	702,100	0.1	1,130,500	0.2	1,365,100	0.3	1,320,425	0.3	1,063,299	0.2	△ 257,126	61.0	20.8	△ 3.3	△ 19.5
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	
(6) その他事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	
(7) 下水道事業	199,210,273	35.4	203,022,808	37.5	277,967,363	53.3	275,169,377	55.3	269,851,720	56.4	△ 5,317,657	1.9	36.9	△ 1.0	△ 1.9
2 法非適用企業	173,211,142	30.8	153,709,154	28.4	60,861,105	11.7	43,396,501	8.7	35,613,425	7.4	△ 7,783,076	△ 11.3	△ 60.4	△ 28.7	△ 17.9
(1) 簡易水道事業	11,532,718	2.1	11,230,466	2.1	8,007,510	1.5	34,000	0.0	45,500	0.0	11,500	△ 2.6	△ 28.7	△ 99.6	33.8
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	
(3) 市場事業	4,987,076	0.9	5,019,210	0.9	4,401,782	0.8	4,735,201	1.0	4,136,078	0.9	△ 599,123	0.6	△ 12.3	7.6	△ 12.7
(4) 観光施設事業	0	0.0	0	0.0	33,000	0.0	98,000	0.0	129,100	0.0	31,100	-	皆増	197.0	31.7
(5) 宅地造成事業	6,757,223	1.2	5,775,813	1.1	3,540,495	0.7	2,952,242	0.6	2,458,531	0.5	△ 493,711	△ 14.5	△ 38.7	△ 16.6	△ 16.7
(6) 駐車場事業	152,981	0.0	30,858	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	△ 79.8	皆減	-	
(7) 介護サービス事業	0	0.0	80,694	0.0	84,024	0.0	106,104	0.0	104,827	0.0	△ 1,277	皆増	4	26.3	△ 1.2
(8) 下水道事業	149,781,144	26.6	131,572,113	24.3	44,794,294	8.6	35,470,954	7.1	28,739,389	6.0	△ 6,731,565	△ 12.2	△ 66.0	△ 20.8	△ 19.0
合計	562,089,083	100.0	541,424,452	100.0	521,842,840	100.0	497,647,186	100.0	478,077,714	100.0	△ 19,569,472	△ 3.7	△ 3.6	△ 4.6	△ 3.9

第9図 企業債現在高の推移



6 他会計繰入金

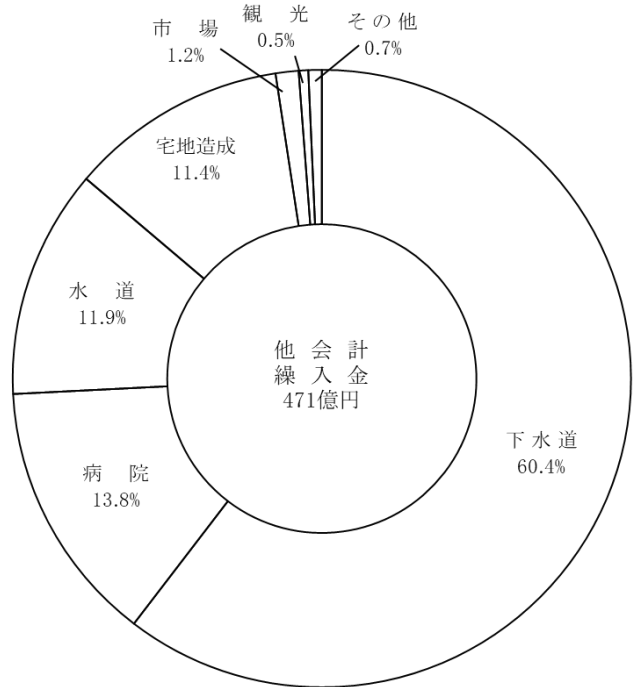
令和4年度の地方公営企業に対する他会計からの繰入金は、471億2,366万円で、前年度より24億9,331万円（5.6%）の増となっている。

この内訳をみると、収益的収支への繰入金が309億4,451万円（繰入率18.2%、前年度繰入率は17.3%）、資本的収支への繰入金が161億7,914万円（繰入率29.8%、前年度繰入率は27.8%）となり、収益的収支、資本的収支のいずれも繰入のウェイトが高くなった。

事業別の構成でみると、下水道事業が284億7,050万円（他会計繰入金全体の60.4%、以下同じ）で最も大きく、次いで病院事業が65億862万円（13.8%）、水道事業が56億205万円（11.9%）、宅地造成事業が53億8,555万円（11.4%）となっている。

また、繰入金の内訳として、繰出基準に基づく繰入額とそれ以外の繰入額（基準外繰入金）との状況をみたのが第9表であるが、全体では183億9,729万円の基準外繰入金（繰入金全体に占める割合は39.0%）があり、その中でも下水道事業が最も多く96億7,408万円（同事業の占める割合は52.6%）となっている。（第8表、第9表、第10図参照）

第10図 他会計繰入金の構成比



第8表 地方公営企業への他会計繰入金の状況

事業名	収益的収支						資本的収支						繰入金合計				
	R3年度		R4年度		繰入率	繰入金(B)	R3年度		R4年度		繰入率	繰入金(D)	繰入率	R3年度計 A+C=E	R4年度計 B+D=F	増減額 (F-E)	対前年度比増減率
	総収益	繰入金(A)	繰入金(B)	繰入金(C)			資本的収入	繰入金(D)	資本的収入	繰入金(E)							
1 法適用企業	152,233,058	22,541,499	14.8	153,829,317	23,062,865	15.0	45,792,131	10,891,756	23.8	44,203,377	10,690,421	24.2	33,433,255	33,753,286	320,031	1.0	
(1) 上水道事業	53,838,938	1,999,744	3.7	53,688,715	2,372,066	4.4	13,645,402	2,678,804	19.6	12,137,749	2,393,759	19.7	4,678,548	4,765,825	87,277	1.9	
(2) 工業用水道事業	1,635,963	278,301	17.0	1,463,133	266,288	18.2	436,246	37,562	8.6	337,006	37,213	11.0	315,863	303,501	△ 12,362	△ 3.9	
(3) 病院事業	51,417,207	4,675,060	9.1	52,519,542	4,783,007	9.1	3,381,979	1,856,676	54.9	3,564,422	1,725,614	48.4	6,531,736	6,508,621	△ 23,115	△ 0.4	
(4) 宅地造成事業	52,125	17,606	33.8	333,873	25,763	7.7	42,875	375	0.9	127,435	557	0.4	17,981	26,320	8,339	46.4	
(5) 介護サービス事業	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	0	-	
(6) その他事業	153,250	0	-	154,690	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	0	-	
(7) 下水道事業	45,135,575	15,570,788	34.5	45,669,364	15,615,741	34.2	28,285,629	6,318,339	22.3	28,036,765	6,533,278	23.3	21,889,127	22,149,019	259,892	1.2	
2 法非適用企業	13,676,152	6,127,619	44.8	15,758,756	7,881,649	50.0	11,531,262	5,069,472	44.0	10,133,787	5,488,720	54.2	11,197,091	13,370,369	2,173,278	19.4	
(1) 簡易水道事業	1,272,715	326,410	25.6	1,147,951	287,749	25.1	1,197,908	638,784	53.3	1,055,872	548,474	51.9	965,194	836,223	△ 128,971	△ 13.4	
(2) 電気事業	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	0	-	
(3) 市場事業	1,126,427	255,654	22.7	1,194,344	209,420	17.5	1,520,252	376,052	24.7	629,030	378,730	60.2	631,706	588,150	△ 43,556	△ 6.9	
(4) 観光施設事業	754,522	111,304	14.8	867,310	166,549	19.2	636,011	256,521	40.3	267,105	51,622	19.3	367,825	218,171	△ 149,654	△ 40.7	
(5) 宅地造成事業	3,711,670	1,470,552	39.6	5,917,701	3,348,451	56.6	1,710,379	972,909	56.9	3,047,484	2,010,781	66.0	2,443,461	5,359,232	2,915,771	119.3	
(6) 駐車場事業	101,308	0	-	142,063	0	-	0	32,764	#DIV/0!	0	0	0.0	32,764	0	△ 32,764	皆減	
(7) 介護サービス事業	296,066	1,836	0.6	304,894	42,835	14.0	29,339	3,120	10.6	13,308	4,277	32.1	4,956	47,112	42,156	850.6	
(8) 下水道事業	6,413,444	3,961,863	61.8	6,184,493	3,826,645	61.9	6,437,373	2,789,322	43.3	5,120,988	2,494,836	48.7	6,751,185	6,321,481	△ 429,704	△ 6.4	
合計	165,909,210	28,669,118	17.3	169,588,073	30,944,514	18.2	57,323,393	15,961,228	27.8	54,337,164	16,179,141	29.8	44,630,346	47,123,655	2,493,309	5.6	

(注) 繰入率

収益的収入:収益的収入への繰入金÷総収益

資本的収入:資本的収入への繰入金÷資本的収入

第9表 繰出基準による他会計繰入金の状況

事業名	R3年度			R4年度			増減額			対前年度比増減率		
	実繰入額	基準額	基準外繰入金	実繰入額	基準額	基準外繰入金	実繰入額	基準額	基準外繰入金	実繰入額	基準額	基準外繰入金
1 法適用企業	33,433,255	23,939,260	9,493,995	33,753,286	24,132,392	9,620,894	320,031	193,132	126,899	1.0	0.8	1.3
(1) 上水道事業	4,678,548	2,672,445	2,006,103	4,765,825	2,351,881	2,413,944	87,277	△ 320,564	407,841	1.9	△ 12.0	20.3
(2) 工業用水道事業	315,863	866	314,997	303,501	868	302,633	△ 12,362	2	△ 12,362	△ 3.9	0.2	△ 3.9
(3) 病院事業	6,531,736	6,355,879	175,857	6,508,621	6,334,898	173,723	△ 23,115	△ 20,981	△ 2,134	△ 0.4	△ 0.3	△ 1.2
(4) 宅地造成事業	17,981	0	17,981	26,320	557	25,763	8,339	557	7,782	46.4	皆増	43.3
(5) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(6) その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(7) 下水道事業	21,889,127	14,910,070	6,979,057	22,149,019	15,444,188	6,704,831	259,892	534,118	△ 274,226	1.2	3.6	△ 3.9
2 法非適用企業	11,197,091	4,907,148	6,289,943	13,370,369	4,593,971	8,776,398	2,173,278	△ 313,177	2,486,455	19.4	△ 6.4	39.5
(1) 簡易水道事業	965,194	597,162	368,032	836,223	602,488	233,735	△ 128,971	5,326	△ 134,297	△ 13.4	0.9	△ 36.5
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(3) 市場事業	631,706	576,706	55,000	588,150	558,776	29,374	△ 43,556	△ 17,930	△ 25,626	△ 6.9	△ 3.1	△ 46.6
(4) 観光施設事業	367,825	132,805	235,020	218,171	80,474	137,697	△ 149,654	△ 52,331	△ 97,323	△ 40.7	△ 39.4	△ 41.4
(5) 宅地造成事業	2,443,461	94	2,443,367	5,359,232	0	5,359,232	2,915,771	△ 94	2,915,865	119.3	皆減	119.3
(6) 駐車場事業	32,764	0	32,764	0	0	0	△ 32,764	0	△ 32,764	皆減	-	皆減
(7) 介護サービス事業	4,956	0	4,956	47,112	0	47,112	42,156	0	42,156	850.6	-	850.6
(8) 下水道事業	6,751,185	3,600,381	3,150,804	6,321,481	3,352,233	2,969,248	△ 429,704	△ 248,148	△ 181,556	△ 6.4	△ 6.9	△ 5.8
合計	44,630,346	28,846,408	15,783,938	47,123,655	28,726,363	18,397,292	2,493,309	△ 120,045	2,613,354	5.6	△ 0.4	16.6

7 公営企業の経営状況

(1) 地方公営企業全体

黒字事業は221事業で、黒字額は18億2,719万円減少し、144億2,714万円となり、全体事業数に占める黒字事業の割合は90.6%と、令和3年度の92.2%に比べ1.6ポイント減少した。

赤字事業は23事業で、赤字額は3億1,382万円増加し、5億3,507万円となった。

全体の収支は138億9,207万円の黒字であり、令和3年度と比べ21億4,102万円の減少となったが、8年連続の黒字となった。(第10表参照)

第10表 地方公営企業全体の経営状況の推移

(単位:千円)

		30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	増減額			
							R元-30	R2-R元	R3-R2	R4-R3
黒字額	法適用企業 (純利益)	(60) 8,755,552	(61) 8,275,266	(92) 12,760,350	(94) 14,660,848	(92) 12,605,434	(1) (△ 480,286)	(31) (4,485,084)	(2) (1,900,498)	(△ 2) (△ 2,055,414)
	法非適用企業 (実質収支・黒字)	(180) 1,977,214	(177) 2,324,707	(145) 1,956,288	(132) 1,593,483	(129) 1,821,704	(△ 3) (347,493)	(△ 32) (△ 368,419)	(△ 13) (△ 362,805)	(△ 3) (228,221)
	計	(240) 10,732,766	(238) 10,599,973	(237) 14,716,638	(226) 16,254,331	(221) 14,427,138	(△ 2) (△ 132,793)	(△ 1) (4,116,665)	(△ 11) (1,537,693)	(△ 5) (△ 1,827,193)
赤字額	法適用企業 (純損失)	(14) 700,640	(16) 1,992,997	(14) 427,739	(18) 220,407	(23) 535,070	(2) (1,292,357)	(△ 2) (△ 1,565,258)	(4) (△ 207,332)	(5) (314,663)
	法非適用企業 (実質収支・赤字)	(3) 46,727	(3) 52,298	(1) 49	(1) 839	(0) 0	(0) (5,571)	(△ 2) (△ 52,249)	(0) (790)	(△ 1) (△ 839)
	計	(17) 747,367	(19) 2,045,295	(15) 427,788	(19) 221,246	(23) 535,070	(2) (1,297,928)	(△ 4) (△ 1,617,507)	(4) (△ 206,542)	(4) (313,824)
収支	法適用企業	(74) 8,054,912	(77) 6,282,269	(106) 12,332,611	(112) 14,440,441	(115) 12,070,364	(3) (△ 1,772,643)	(29) (6,050,342)	(6) (2,107,830)	(3) (△ 2,370,077)
	法非適用企業	(183) 1,930,487	(180) 2,272,409	(146) 1,956,239	(133) 1,592,644	(129) 1,821,704	(△ 3) (341,922)	(△ 34) (△ 316,170)	(△ 13) (△ 363,595)	(△ 4) (229,060)
	計	(257) 9,985,399	(257) 8,554,678	(252) 14,288,850	(245) 16,033,085	(244) 13,892,068	(0) (△ 1,430,721)	(△ 5) (5,734,172)	(△ 7) (1,744,235)	(△ 1) (△ 2,141,017)

(注) 1.()は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業改正前の事業を除く)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

3.黒字額、赤字額は、法適用企業にあつては純損益、法非適用企業にあつては実質収支による。

(2) 法適用企業

ア 損益収支

(ア) 経常損益及び純損益

経常損益は、経常収益が1,507億5,455万円(対前年度比46億2,469万円、3.2%の増)、経常費用が1,412億7,392万円(対前年比41億2,131万円、3.0%の増)で、差引94億8,063万円の黒字となっている。

経常利益が生じた事業は、87事業(対前年度比3事業減)で法適用企業全体の75.7%で、その金額は110億6,247万円(対前年度比16億2,623万円、12.8%の減)となっている。

一方、経常損失が生じた事業は28事業(対前年度比8事業増)で法適用企業全体の24.3%で、その金額は15億8,184万円(対前年度比7億83万円、79.5%の増)となっている。

この結果、経常収支比率は106.7%(対前年度比0.2ポイントの増)と黒字となった。

また、経常損益に特別損益を加えた純損益については、120億7,036万円の黒字となっている。

純利益が生じた事業は、92事業(対前年度比2事業減)で法適用事業全体の80.0%で、その金額は126億543万円(対前年度比20億5,541万円、14.0%の減)となっている。

一方、純損失が生じた事業は23事業(対前年度比5事業増)で法適用企業全体の20.0%で、その金額は5億3,507万円(対前年度比3億1,466万円、142.8%の増)となっている。(第11表、第12表、第11図参照)

第11表 法適用企業の損益収支の年度別状況(全事業)

(単位:千円、%)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減 (R4-R3)	対前年度 比 増減率
営業中の事業数	74	77	106	112	115	3	2.7
総収益	127,233,806	131,447,275	149,456,044	149,983,241	153,829,317	3,846,076	2.6
經常収益	125,979,182	129,269,010	145,761,969	146,129,864	150,754,553	4,624,689	3.2
(営業収益)	98,196,355	99,082,552	101,431,308	101,096,304	104,922,905	3,826,601	3.8
(営業外収益)	27,782,827	30,186,458	44,330,661	45,033,560	45,831,648	798,088	1.8
特別利益	1,254,624	2,178,265	3,694,075	3,853,377	3,074,764	△ 778,613	△ 20.2
総費用	119,178,894	125,165,005	137,123,433	137,792,617	141,758,953	3,966,336	2.9
經常費用	118,885,596	123,526,861	135,824,128	137,152,610	141,273,923	4,121,313	3.0
(営業費用)	109,997,527	114,804,438	125,858,251	127,756,120	132,320,513	4,564,393	3.6
(営業外費用)	8,888,069	8,722,423	9,965,877	9,396,490	8,953,410	△ 443,080	△ 4.7
特別損失	293,298	1,638,144	1,299,305	640,007	485,030	△ 154,977	△ 24.2
受託工事収益	192,360	302,642	262,808	0	0	0	-
受託工事費用	185,075	269,774	241,769	81,953	198,694	116,741	142.4
經常利益	(58)	(57)	(88)	(90)	(88)	(△ 2)	△ 2.2
	8,082,409	8,190,065	10,875,721	12,688,702	11,062,469	△ 1,626,233	△ 12.8
經常損失	(16)	(19)	(18)	(20)	(28)	(8)	40.0
	988,823	2,447,917	937,940	881,007	1,581,839	700,832	79.5
純利益	(60)	(61)	(92)	(94)	(92)	(△ 2)	△ 2.1
	8,755,552	8,275,266	12,760,350	14,660,848	12,605,434	△ 2,055,414	△ 14.0
純損失	(14)	(16)	(14)	(18)	(23)	(5)	27.8
	700,640	1,992,997	427,739	220,407	535,070	314,663	142.8
累積欠損金	(18)	(18)	(20)	(24)	(26)	(2)	8.3
	19,753,790	21,012,833	18,768,744	14,809,942	12,100,435	△ 2,709,507	△ 18.3
不良債務	(2)	(2)	(6)	(4)	(2)	(△ 2)	△ 50.0
	484,867	441,276	485,694	26,992	30,601	3,609	13.4
総収支比率	106.8	105.0	109.0	108.8	108.5	△ 0.3	△ 0.3
經常収支比率	106.0	104.6	107.3	106.5	106.7	0.2	0.2
営業収支比率	89.2	86.2	80.5	79.2	79.4	0.2	0.3
累積欠損金比率	20.2	21.3	18.6	14.6	11.5	△ 3.1	△ 21.3
不良債務比率	0.5	0.4	0.5	0.0	0.0	0.0	9.2
赤字事業比率	18.9	20.8	13.2	16.1	20.0	3.9	24.4

(注) 1.()は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

総収支比率:総収益÷総費用

經常収支比率:(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

累積欠損金比率:累積欠損金÷(営業収益-受託工事収益)

不良債務比率:不良債務÷(営業収益-受託工事収益)

第12表 法適用企業の事業別損益収支の状況

(単位:千円、%)

項目	上水道	工業用水道	病院	宅地造成	その他	下水道	計
営業中の事業数	40	5	10	3	1	56	115
総収益	53,688,715	1,463,133	52,519,542	333,873	154,690	45,669,364	153,829,317
經常収益	53,368,406	1,459,971	51,204,745	333,873	153,385	44,234,173	150,754,553
(営業収益)	44,037,147	987,504	38,657,805	306,942	91,314	20,842,193	104,922,905
(営業外収益)	9,331,259	472,467	12,546,940	26,931	62,071	23,391,980	45,831,648
特別利益	320,309	3,162	1,314,797	0	1,305	1,435,191	3,074,764
総費用	49,023,444	1,225,529	48,637,685	330,320	140,191	42,401,784	141,758,953
經常費用	48,747,362	1,225,529	48,557,930	330,320	140,190	42,272,592	141,273,923
(営業費用)	46,644,994	1,163,610	45,936,364	318,943	140,190	38,116,412	132,320,513
(営業外費用)	2,102,368	61,919	2,621,566	11,377	0	4,156,180	8,953,410
特別損失	276,082	0	79,755	0	1	129,192	485,030
受託工事収益	0	0	0	0	0	0	0
受託工事費用	198,694	0	0	0	0	0	198,694
經常利益	(35) 4,962,703	(4) 242,661	(7) 3,596,939	(2) 14,127	(1) 13,195	(38) 2,232,844	(87) 11,062,469
經常損失	(5) 341,659	(1) 8,219	(3) 950,124	(1) 10,574	(0) 0	(18) 271,263	(28) 1,581,839
純利益	(35) 4,981,518	(4) 245,583	(8) 3,954,784	(2) 14,127	(1) 14,499	(42) 3,394,923	(92) 12,605,434
純損失	(5) 316,247	(1) 7,979	(2) 72,927	(1) 10,574	(0) 0	(14) 127,343	(23) 535,070
累積欠損金	(3) 2,683,826	(0) 0	(6) 8,043,012	(1) 8,482	(0) 0	(16) 1,365,115	(26) 12,100,435
不良債務	(0) 0	(0) 0	(1) 10,961	(0) 0	(0) 0	(1) 19,640	(2) 30,601
総収支比率	109.5	119.4	108.0	101.1	110.3	107.7	108.5
經常収支比率	109.5	119.1	105.5	101.1	109.4	104.6	106.7
営業収支比率	94.8	84.9	84.2	96.2	65.1	54.7	79.4
累積欠損金比率	6.1	0.0	20.8	2.8	0.0	6.5	11.5
不良債務比率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
赤字事業比率	12.5	20.0	20.0	33.3	0.0	25.0	20.0

(注) 1.()は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

総収支比率:総収益÷総費用

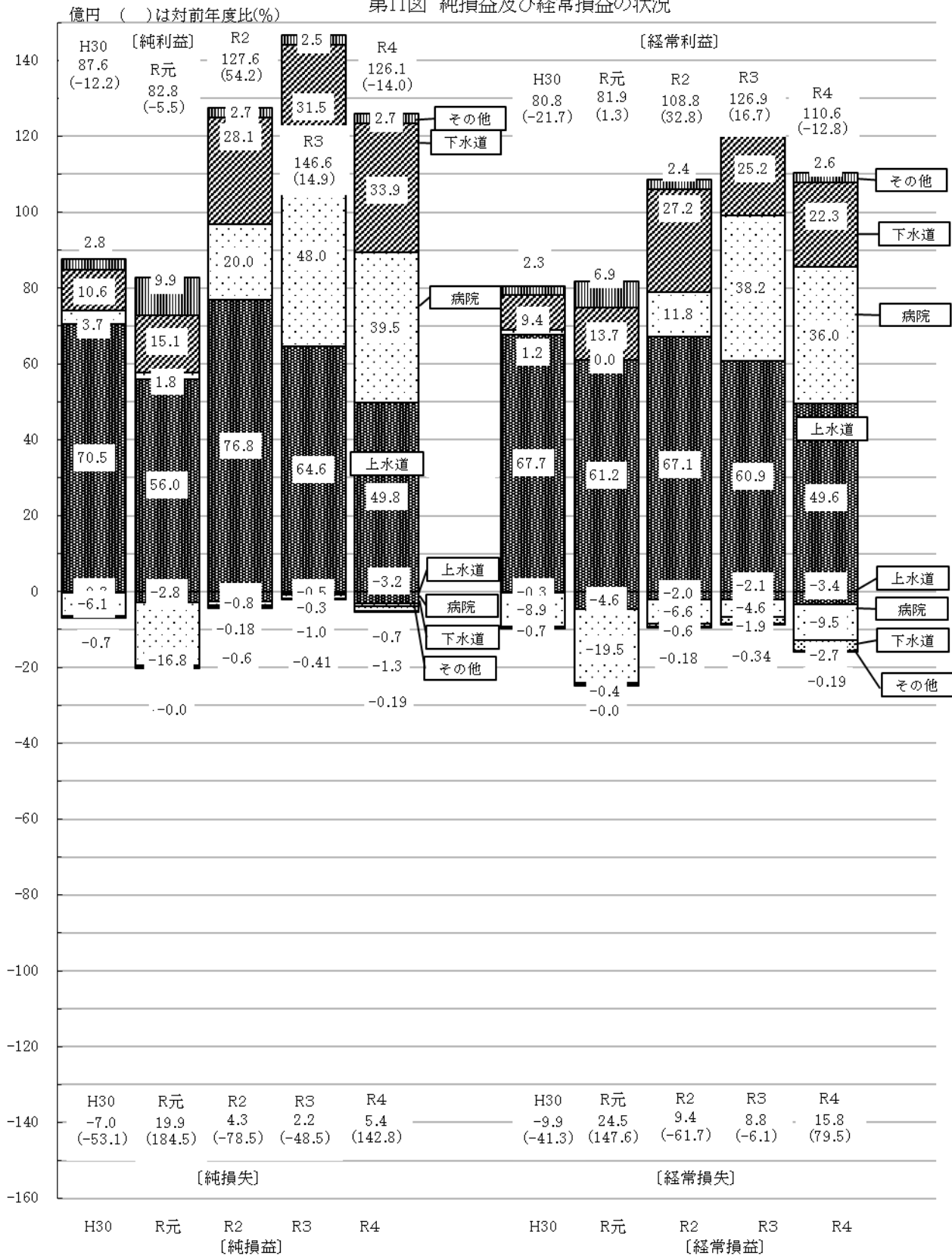
經常収支比率:(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

累積欠損金比率:累積欠損金÷(営業収益-受託工事収益)

不良債務比率:不良債務÷(営業収益-受託工事収益)

第11図 純損益及び経常損益の状況

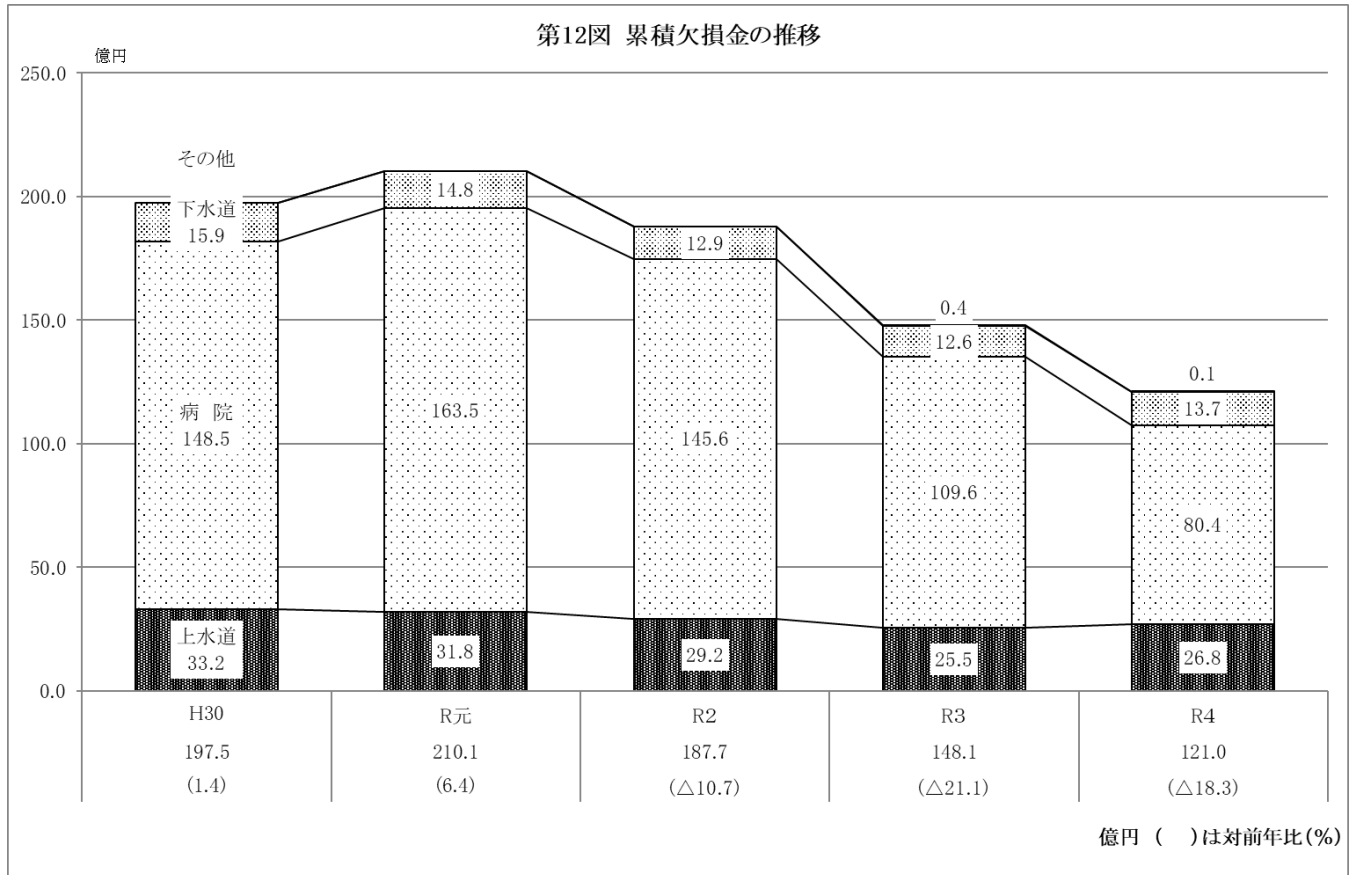


(イ) 累積欠損金

累積欠損金は、121億44万円で、前年度に比べ27億951万円、18.3%の減となっている。

累積欠損金を有する事業数は、26事業（法適用企業全体の22.6%）で前年度より2事業増加したが、累積欠損金比率は11.5%と前年度に比べ3.1ポイント減少している。

これを事業別の構成で見ると、病院事業が80億4,301万円（累積欠損金全体の66.5%、以下同じ）で最も大きく、次いで上水道事業が26億8,383万円（22.2%）、下水道事業が13億6,512万円（11.3%）となっている。（第11表、第12表、第12図参照）

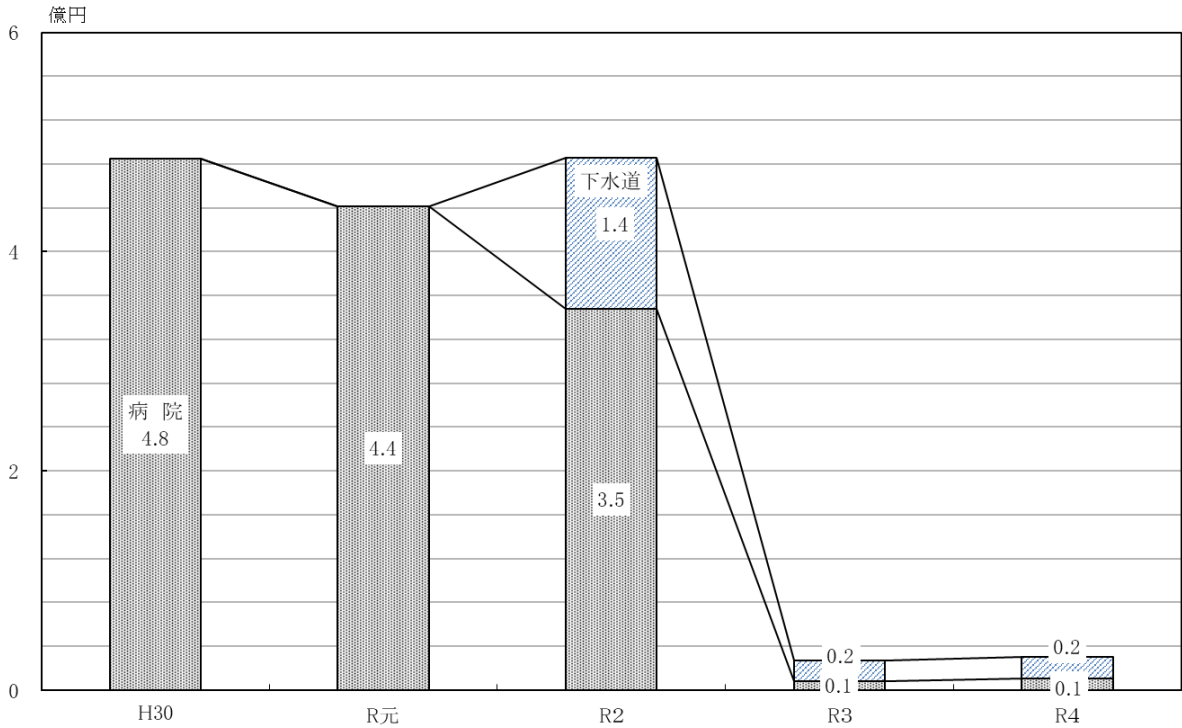


(ウ) 不良債務

不良債務は3,060万円で、前年度に比べ361万円、13.4%の増となっており、不良債務を有する事業数は、2事業で前年度より2事業減少した。

これを事業別にみると、病院事業で1,096万円（不良債務全体の35.8%、以下同じ）、下水道事業で1,964万円（64.2%）となっている。（第11表、第12表、第13図参照）

第13図 不良債務の推移



(エ) 費用構成

経常費用の性質別構成をみると、減価償却費が513億9,567万円（費用全体に占める割合は36.4%、以下同じ）と最も大きく、次いで職員給与費278億304万円（19.7%）、支払利息61億855万円（4.3%）の順となっている。

これを主な事業別にみたのが第14表であるが、建設投資の規模が大きい上水道事業、工業用水道、下水道事業において、減価償却費のウェイトが比較的高く、運営に多くの人員を要する病院事業では職員給与費のウェイトが高くなっている。（第13表、第14表参照）

第13表 法適用企業の費用構成の年度別状況

(単位: 千円、%)

項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		増減額 (R4-R3)	対前年度比 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
職員給与費	24,712,349	21.0	24,628,581	20.7	25,638,051	20.8	26,287,530	19.4	27,034,518	19.7	27,803,036	19.7	768,518	2.8
支払利息	7,616,948	6.5	6,938,683	5.8	6,553,834	5.3	7,274,983	5.4	6,708,948	4.9	6,108,549	4.3	△ 600,399	△ 8.9
減価償却費	39,645,776	33.7	39,820,041	33.5	41,763,994	33.8	50,059,176	36.9	51,205,196	37.3	51,395,670	36.4	190,474	0.4
その他	45,739,149	38.9	47,498,291	40.0	49,570,982	40.1	52,202,439	38.4	52,182,747	38.1	55,966,668	39.6	3,783,921	7.3
計	117,714,222	100.0	118,885,596	100.0	123,526,861	100.0	135,824,128	100.0	137,131,409	100.0	141,273,923	100.0	4,142,514	3.0

(注) 上記計は総費用のうち、特別損失を除いたものである。

第14表 法適用企業の事業別費用構成の状況(令和4年度)

(単位: 千円、%)

項目	上水道		工業用水道		病院		宅地造成		その他		下水道		計	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
職員給与費	4,493,278	9.2	63,016	5.1	21,790,609	44.9	6,243	1.9	0	0.0	1,449,890	3.4	27,803,036	19.7
支払利息	1,933,355	4.0	52,604	4.3	247,082	0.5	1,713	0.5	0	0.0	3,873,795	9.2	6,108,549	4.3
減価償却費	21,813,923	44.7	700,237	57.1	4,456,198	9.2	0	0.0	64,214	45.8	24,361,098	57.6	51,395,670	36.4
その他	20,506,806	42.1	409,672	33.4	22,064,041	45.4	322,364	97.6	75,976	54.2	12,587,809	29.8	55,966,668	39.6
計	48,747,362	100.0	1,225,529	100.0	48,557,930	100.0	330,320	100.0	140,190	100.0	42,272,592	100.0	141,273,923	100.0

(注) 上記計は総費用のうち、特別損失を除いたものである。

イ 資本的収支

建設改良費等の資本的支出は、866億7,352万円（対前年度比4億9,001万円、0.6%の増）で、その財源である資本的収入の内訳をみれば、企業債、他会計出資金等の外部資金が442億1,085万円（資本的収支全体の51.0%、対前年度比15億8,128万円、3.5%の減）となっている。（第15表、第16表参照）

第15表 法適用企業の資本的収支の年度別状況

(単位:千円、%)

項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		増減額 (R4-R3)	対前年度比 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
資本的支出	72,989,664	100.0	78,945,161	100.0	68,341,294	100.0	91,483,239	100.0	86,183,510	100.0	86,673,524	100.0	490,014	0.6
建設改良費	41,543,183	56.9	48,265,814	61.1	37,792,784	55.3	50,917,888	55.7	46,426,357	53.9	46,450,382	53.6	24,025	0.1
企業債償還金	30,847,369	42.3	30,239,010	38.3	30,128,903	44.1	39,755,381	43.5	39,200,274	45.5	39,956,022	46.1	755,748	1.9
その他	599,112	0.8	440,337	0.6	419,607	0.6	809,970	0.9	556,879	0.6	267,120	0.3	△ 289,759	△ 52.0
資本的収入(A)	38,121,924	51.9	46,824,926	59.3	35,197,142	51.2	49,952,303	54.6	45,792,131	52.9	44,210,848	51.0	△ 1,581,283	△ 3.5
企業債	20,286,400	27.6	25,058,700	31.7	18,086,100	26.3	26,408,750	28.9	22,215,850	25.7	22,793,066	26.3	577,216	2.6
他会計出資金	6,535,119	8.9	5,826,043	7.4	5,592,865	8.1	6,556,553	7.2	6,043,092	7.0	5,885,418	6.8	△ 157,674	△ 2.6
他会計負担金	775,489	1.1	778,606	1.0	760,343	1.1	1,420,164	1.6	1,388,812	1.6	1,514,577	1.7	125,765	9.1
他会計借入金	0	0.0	477,000	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	94,000	0.1	94,000	皆増
他会計補助金	1,473,555	2.0	1,395,786	1.8	1,675,806	2.4	3,777,347	4.1	3,459,852	4.0	3,196,426	3.7	△ 263,426	△ 7.6
国・県補助金	6,655,865	9.1	10,690,552	13.5	6,300,297	9.2	9,247,268	10.1	10,052,667	11.6	8,349,707	9.6	△ 1,702,960	△ 16.9
工事負担金	1,941,256	2.6	1,867,350	2.4	1,543,546	2.2	1,646,826	1.8	1,573,902	1.8	1,719,831	2.0	145,929	9.3
その他	454,240	0.6	730,889	0.9	1,238,185	1.8	895,395	1.0	1,057,956	1.2	657,823	0.8	△ 400,133	△ 37.8
補てん財源(B)	36,745,623	50.0	33,760,090	42.8	35,919,957	52.3	42,232,233	46.1	42,229,184	48.8	44,044,091	50.8	1,814,907	4.3
損益勘定留保資金	29,169,615	39.7	25,687,288	32.5	27,036,794	39.4	31,763,284	34.7	31,580,026	36.5	32,108,689	37.0	528,663	1.7
利益剰余金処分額	299,805	0.4	21,555	0.0	3,736	0.0	172,275	0.2	281,898	0.3	180,429	0.2	△ 101,469	△ 36.0
積立金とりぐし額	5,271,238	7.2	6,072,858	7.7	5,364,534	7.8	4,731,624	5.2	6,740,090	7.8	7,597,137	8.8	857,047	12.7
繰越工事資金	206,796	0.3	438,024	0.6	1,623,130	2.4	2,440,709	2.7	925,398	1.1	1,443,369	1.7	517,971	56.0
その他	1,798,169	2.4	1,540,365	2.0	1,891,763	2.8	3,124,341	3.4	2,701,772	3.1	2,714,467	3.1	12,695	0.5
翌年度へ繰越される支出の財源充当額(C)	234,354	0.3	1,639,855	2.1	2,440,709	3.6	793,831	0.9	1,443,368	1.7	1,587,272	1.8	143,904	10.0
前年度許可債で今年度収入分(D)	1,530,627	2.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	765	0.0	0	0.0	△ 765	皆減
補てん財源不足額(E)	396,083	0.5	0	0.0	16,724	0.0	136,929	0.1	12,554	0.0	87,829	0.1	75,275	599.6
合計 A+B+E-(C+D)	73,498,649	100.0	78,945,161	100.0	68,693,114	100.0	91,527,634	100.0	86,589,736	100.0	86,755,496	100.0	165,760	0.2

第16表 法適用企業の事業別資本的収支の状況(令和4年度)

(単位:千円、%)

項目	上水道		工業用水		病院		宅地造成		その他		下水道		計	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資本的支出	35,872,083	100.0	787,793	100.0	5,969,165	100.0	415,461	100.0	7,471	100.0	43,621,551	100.0	86,673,524	100.0
建設改良費	23,609,533	65.8	387,742	49.2	2,341,816	39.2	107,060	25.8	7,471	100.0	19,996,760	45.8	46,450,382	53.6
企業債償還金	12,160,715	33.9	400,051	50.8	3,471,538	58.2	303,825	73.1	0	0.0	23,619,893	54.1	39,956,022	46.1
その他	101,835	0.3	0	0.0	155,811	2.6	4,576	1.1	0	0.0	4,898	0.0	267,120	0.3
資本的収入(A)	12,137,749	33.8	337,006	42.8	3,564,422	59.7	127,435	30.7	7,471	100.0	28,036,765	64.2	44,210,848	51.0
企業債	7,434,200	20.7	293,700	37.3	1,584,366	26.5	46,700	11.2	0	0.0	13,434,100	30.7	22,793,066	26.3
他会計出資金	1,492,934	4.2	0	0.0	480,031	8.0	557	0.1	0	0.0	3,911,896	9.0	5,885,418	6.8
他会計負担金	307,064	0.9	0	0.0	1,207,513	20.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1,514,577	1.7
他会計借入金	94,000	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	94,000	0.1
他会計補助金	499,761	1.4	37,213	4.7	38,070	0.6	0	0.0	0	0.0	2,621,382	6.0	3,196,426	3.7
国・県補助金	1,017,659	2.8	0	0.0	210,883	3.5	0	0.0	0	0.0	7,121,165	16.3	8,349,707	9.6
工事負担金	1,135,752	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	584,079	1.3	1,719,831	2.0
その他	156,379	0.4	6,093	0.8	43,559	0.7	80,178	19.3	7,471	100.0	364,143	0.8	657,823	0.8
補てん財源(B)	23,709,097	66.1	450,058	57.1	2,420,664	40.6	311,004	74.9	0	0.0	17,153,268	39.2	44,044,091	50.8
損益勘定留保資金	17,219,081	48.0	119,758	15.2	2,410,236	40.4	306,428	73.8	0	0.0	12,053,186	27.6	32,108,689	37.0
利益剰余金処分額	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4,576	1.1	0	0.0	175,853	0.4	180,429	0.2
積立金とりぐし額	4,771,359	13.3	308,265	39.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2,517,513	5.8	7,597,137	8.8
繰越工事資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1,443,369	3.3	1,443,369	1.7
その他	1,718,657	4.8	22,035	2.8	10,428	0.2	0	0.0	0	0.0	963,347	2.2	2,714,467	3.1
翌年度へ繰越される支出の財源充当額(C)	12,363	0.0	0	0.0	15,921	0.3	22,978	5.5	0	0.0	1,536,010	3.5	1,587,272	1.8
前年度許可債で今年度収入分(D)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
補てん財源不足額(E)	37,600	0.1	729	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	49,500	0.1	87,829	0.1
合計 A+B+E-(C+D)	35,872,083	100.0	787,793	100.0	5,969,165	100.0	415,461	100.0	7,471	100.0	43,703,523	100.0	86,755,496	100.0

(3) 法非適用企業

法非適用企業の経営状況は黒字基調にあるが、実際は一般会計からの多額の基準外繰入金により収支を均衡させている状況にある。

ア 実質収支

収益的収支は、収益的収入が157億5,876万円（対前年度比20億9,510万円、15.3%の増）、収益的支出が87億9,945万円（対前年度比11億7,581万円、15.4%の増）で、差引69億5,930万円（対前年度比9億1,929万円、15.2%の増）の黒字となっている。

一方、資本的収支は、資本的収入が101億3,379万円（対前年度比13億9,748万円、12.1%の減）、資本的支出が170億83万円（対前年度比4億7,896万円、2.7%の減）で、差引68億6,704万円（対前年度比9億1,852万円、15.4%の増）の赤字となっている。

この結果、収益的収支と資本的収支の合計に前年度からの繰越金、前年度繰上充用金等を加減した実質収支は、全事業で18億2,170万円（対前年度比2億2,822万円、14.3%の増）の黒字となっている。

なお、実質収支が黒字の事業は、129事業（対前年度比3事業減）、18億2,170万円（対前年度比2億2,822万円、14.3%の増）、赤字の事業は、なし（対前年度比1事業減）、（対前年度比84万円、皆減）となっている。（第17表参照）

イ 一般会計繰入金

一般会計からの繰入金は、133億7,037万円（対前年度比21億7,328万円、19.4%の増）で、繰入率では51.6%となり前年度を7.2ポイント上回った。

内訳をみると、収益的収入への繰入金が78億8,165万円（対前年度比17億5,403万円、28.6%の増、繰入率で見れば50.0%）、資本的収入への繰入金が54億8,872万円（対前年度比4億1,925万円、8.3%の増、繰入率で見れば54.2%）となっている。

繰入額の大きい主な事業についてみると、下水道事業が63億2,148万円（繰入率55.9%）で最も多く、法非適用企業全体の47.3%を占めている。次いで、宅地造成事業の53億5,923万円（繰入率59.8%）、簡易水道事業の8億3,622万円（繰入率37.9%）となっている。（第17表、18表参照）

第17表 法非適用企業の事業別決算の推移

(単位:千円、%)

項 目	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減額 (R4-R3)	対前年度比 増減率	
事業数	183	180	146	133	129	△ 4	△ 3.0	
収益的収入 (うち他会計繰入金)	24,727,591 (11,265,436)	25,099,177 (11,112,309)	14,949,476 (5,336,251)	13,663,659 (6,127,619)	15,758,756 (7,881,649)	2,095,097 (1,754,030)	15.3 28.6	
資本的収入 (うち他会計繰入金)	18,874,833 (9,356,687)	15,978,198 (7,317,527)	10,695,142 (5,581,960)	11,531,262 (5,069,472)	10,133,787 (5,488,720)	△ 1,397,475 (419,248)	△ 12.1 8.3	
計 A (うち他会計繰入金) (繰入率)	43,602,424 (20,622,123) (47.3)	41,077,375 (18,429,836) (44.9)	25,644,618 (10,918,211) (42.6)	25,194,921 (11,197,091) (44.4)	25,892,543 (13,370,369) (51.6)	697,622 (2,173,278) (7.2)	2.8 19.4 16.2	
収益的支出	13,863,180	13,954,840	7,733,270	7,623,644	8,799,454	1,175,810	15.4	
資本的支出	28,947,786	27,586,400	16,756,079	17,479,782	17,000,825	△ 478,957	△ 2.7	
計 B	42,810,966	41,541,240	24,489,349	25,103,426	25,800,279	696,853	2.8	
収支差引(収益的収支)	10,864,411	11,144,337	7,216,206	6,040,015	6,959,302	919,287	15.2	
収支差引(資本的収支)	△ 10,072,953	△ 11,608,202	△ 6,060,937	△ 5,948,520	△ 6,867,038	△ 918,518	△ 15.4	
収支差引 (A)-(B) C	791,458	△ 463,865	1,155,269	91,495	92,264	769	0.8	
積立金 D	126,756	473,107	184,449	398,866	59,143	△ 339,723	△ 85.2	
前年度からの繰越金 E	4,057,785	4,624,397	2,888,019	3,652,871	3,395,507	△ 257,364	△ 7.0	
前年度繰上充用金 F	45	253	311	311	0	△ 311	皆減	
収益的支出に充てた地方債 X	203,968	257,326	131,200	215,100	528,101	313,001	145.5	
形式収支 (C-D+E-F+X) G	4,926,410	3,944,498	3,989,728	3,560,289	3,956,729	396,440	11.1	
翌年度へ繰越すべき財源 H	2,995,923	1,672,089	2,036,534	1,926,543	2,135,025	208,482	10.8	
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字	(180) 1,977,214	(176) 2,324,707	(145) 1,956,288	(132) 1,593,483	(129) 1,821,704	(△ 3) 228,221	△ 2.3 14.3
	赤字	(3) 46,727	(3) 52,298	(1) 49	(1) 839	(0) 0	(△ 1) △ 839	皆減 皆減
経常収支比率	178.4	179.9	193.3	179.2	179.1	△ 0	△ 0.1	
営業収益	12,912,346	12,919,639	7,856,994	6,335,221	6,532,472	197,251	3.1	
受託工事収益	87,658	56,424	25,453	16,225	1,197	△ 15,028	△ 92.6	
営業費用	10,384,290	10,939,420	6,429,207	6,510,458	6,959,983	449,525	6.9	
受託工事費用	107,448	58,181	28,473	19,355	6,676	△ 12,679	△ 65.5	
営業収支比率	124.8	118.2	122.4	97.3	93.9	△ 3	△ 3.5	

(注) 1.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

経常収支比率:収益的収入÷収益的支出

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

第18表 法非適用企業の事業別決算の状況(令和4年度)

(その1)

項目	簡易水道	電気	市場	観光施設	観光施設			宅地造成	駐車場	介護サービス
					休養宿泊	索道	その他			
事業数	18	0	6	9	2	2	5	28	1	3
収益的収入 (うち他会計繰入金)	1,147,951 (287,749)	0 (0)	1,194,344 (209,420)	867,310 (166,549)	148,754 (0)	35,010 (19,130)	683,546 (147,419)	5,917,701 (3,348,451)	142,063 (0)	304,894 (42,835)
資本的収入 (うち他会計繰入金)	1,055,872 (548,474)	0 (0)	629,030 (378,730)	267,105 (51,622)	4,466 (0)	0 (0)	262,639 (51,622)	3,047,484 (2,010,781)	0 (0)	13,308 (4,277)
計 A (うち他会計繰入金) (繰入率)	2,203,823 (836,223) (37.9)	0 (0) (0.0)	1,823,374 (588,150) (32.3)	1,134,415 (218,171) (19.2)	153,220 (0) (0.0)	35,010 (19,130) (54.6)	946,185 (199,041) (21.0)	8,965,185 (5,359,232) (59.8)	142,063 (0) (0.0)	318,202 (47,112) (14.8)
収益的支出	973,204	0	996,287	880,707	148,571	35,010	697,126	1,147,673	65,840	305,295
資本的支出	1,224,399	0	881,687	292,935	4,466	0	288,469	7,303,699	89,862	13,308
計 B	2,197,603	0	1,877,974	1,173,642	153,037	35,010	985,595	8,451,372	155,702	318,603
収支差引(収益的収支)	174,747	0	198,057	△ 13,397	183	0	△ 13,580	4,770,028	76,223	△ 401
収支差引(資本的収支)	△ 168,527	0	△ 252,657	△ 25,830	0	0	△ 25,830	△ 4,256,215	△ 89,862	0
収支差引 (A)-(B) C	6,220	0	△ 54,600	△ 39,227	183	0	△ 39,410	513,813	△ 13,639	△ 401
積立金 D	16,292	0	0	13,969	3	0	13,966	22,935	0	5
前年度からの繰越金 E	69,621	0	104,498	703,506	6,698	100	696,708	1,624,777	13,639	4,219
前年度繰上充用金 F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収益的支出に充てた地方債 X	45,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形式収支 (C-D+E-F+X) G	105,049	0	49,898	650,310	6,878	100	643,332	2,115,655	0	3,813
翌年度へ繰越すべき財源 H	17,131	0	11,516	30,430	0	0	30,430	1,461,461	0	0
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字	(18)	(6)	(9)	(2)	(2)	(5)	(28)	(1)	(3)
		87,918	38,382	619,880	6,878	100	612,902	654,194	0	3,813
	赤字	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収支比率	118.0	0.0	119.9	98.5	100.1	100.0	98.1	515.6	215.8	99.9
営業収益	796,126	0	669,345	559,020	104,768	2,603	451,649	2,483,850	139,442	214,149
受託工事収益	1,197	0	0	0	0	0	0	0	0	0
営業費用	875,543	0	826,036	860,664	148,571	35,010	677,083	921,288	65,840	301,460
受託工事費用	6,539	0	0	0	0	0	0	0	0	137
営業収支比率	91.5	0.0	81.0	65.0	70.5	7.4	66.7	269.6	211.8	71.1

経常収支比率: 収益的収入 ÷ 収益的支出

営業収支比率: (営業収益 - 受託工事収益) ÷ (営業費用 - 受託工事費用)

第18表 法非適用企業の事業別決算の状況(令和4年度)

(その2)

項目	下水道							合計	
	公共下水道	特定環境	農業集落排水	林業集落排水	簡易排水	特定地域			
事業数	64	9	13	30	3	3	6	129	
収益的収入 (うち他会計繰入金)	6,184,493 (3,826,645)	1,788,270 (1,054,763)	2,270,384 (1,453,011)	1,922,248 (1,183,614)	33,602 (22,019)	7,041 (5,251)	162,948 (107,987)	15,758,756 (7,881,649)	
資本的収入 (うち他会計繰入金)	5,120,988 (2,494,836)	2,131,397 (1,085,118)	1,332,332 (916,885)	1,567,926 (457,881)	9,284 (3,484)	0 (0)	80,049 (31,468)	10,133,787 (5,488,720)	
計 A (うち他会計繰入金) (繰入率)	11,305,481 (6,321,481) (55.9)	3,919,667 (2,139,881) (54.6)	3,602,716 (2,369,896) (65.8)	3,490,174 (1,641,495) (47.0)	42,886 (25,503) (59.5)	7,041 (5,251) (74.6)	242,997 (139,455) (57.4)	25,892,543 (13,370,369) (51.6)	
収益的支出	4,430,448	1,145,524	1,936,246	1,188,697	23,853	9,030	127,098	8,799,454	
資本的支出	7,194,935	2,689,703	2,030,767	2,329,665	21,376	840	122,584	17,000,825	
計 B	11,625,383	3,835,227	3,967,013	3,518,362	45,229	9,870	249,682	25,800,279	
収支差引(収益的収支)	1,754,045	642,746	334,138	733,551	9,749	△ 1,989	35,850	6,959,302	
収支差引(資本的収支)	△ 2,073,947	△ 558,306	△ 698,435	△ 761,739	△ 12,092	△ 840	△ 42,535	△ 6,867,038	
収支差引 (A)-(B) C	△ 319,902	84,440	△ 364,297	△ 28,188	△ 2,343	△ 2,829	△ 6,685	92,264	
積立金 D	5,942	0	1,235	4,707	0	0	0	59,143	
前年度からの繰越金 E	875,247	191,574	571,130	102,045	973	1,321	8,204	3,395,507	
前年度繰上充用金 F	0	0	0	0	0	0	0	0	
収益的支出に充てた地方債 X	482,601	11,500	364,200	97,000	2,400	2,401	5,100	528,101	
形式収支 (C-D+E-F+X) G	1,032,004	287,514	569,798	166,150	1,030	893	6,619	3,956,729	
翌年度へ繰越すべき財源 H	614,487	120,451	470,383	19,050	0	0	4,603	2,135,025	
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字	(64)	(9)	(13)	(30)	(3)	(3)	(6)	(129)
		417,517	167,063	99,415	147,100	1,030	893	2,016	1,821,704
	赤字	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常収支比率	139.6	156.1	117.3	161.7	140.9	78.0	128.2	179.1	
営業収益	1,670,540	497,481	468,530	636,196	11,582	1,790	54,961	6,532,472	
受託工事収益	0	0	0	0	0	0	0	1,197	
営業費用	3,109,152	972,869	1,063,081	920,828	20,997	8,890	122,487	6,959,983	
受託工事費用	0	0	0	0	0	0	0	6,676	
営業収支比率	53.7	51.1	44.1	69.1	55.2	20.1	44.9	93.9	

経常収支比率:収益的収入÷収益的支出

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)